

昭和44年創刊

令和4年(2022年)6月3日(金) 13894号



## 株式会社 日刊金属

本社 大阪市北区天満2丁目12番地3号  
ヴィレッジリバー南森町3階E号

TEL: 06-6353-7831

FAX: 06-6353-7832

MAIL: metal\_info\_osaka@nikkankinzoku.co.jp

WEB: https://home.nikkankinzoku.jp/

購読料 12か月 77,760円 外電配信料 12か月 92,400円  
6か月 38,880円 6か月 46,200円

## 鉱工業生産・出荷4月

生産-0.3% 3か月ぶりダウン

「足踏みをしている」に引き下げ

経済産業省

経済産業省がこのほど発表した2022年4月の鉱工業生産・出荷・在庫動向によると、生産指数(2015年=100、季節調整済み)は95.2、前月比マイナス0.3%と、3か月ぶりに前月比低下となった。

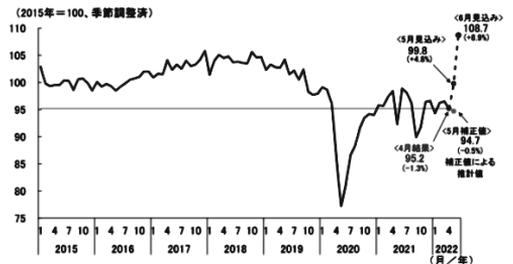
電気・情報通信機械工業などが上昇したものの、海外需要の減少や中国でのロックダウンなどの影響を受け電子部品・デバイス工業や生産用機械工業などが低下したことが主因。2・3月は部材供給不足が緩和したことなどから2か月連続で上昇したが、生産の基調判断は、「持ち直しの動き」から「足踏みをしている」に引き下げられた。

業種別では、全15業種のうち7業種が前月比で低下し、8業種が上昇した。低下寄与が最も大きかった電子部品・デバイス工業は、モス型半導体集積回路(メモリ)、アクティブ型液晶パネル中・小型、同大型などが主な低下要因。いずれも海外向けの減少などを受けて低下したとみられる。

次に低下寄与が大きかった生産用機械工業は、ショベル系掘削機械、半導体製造装置、繊維機械などが主

## 鉱工業生産指数の動向と先行き

・2022年4月の鉱工業生産指数は、95.2(前月比-1.3%)と3か月ぶりの低下。



## 鉱工業生産指数の動向と先行き

な低下要因。ショベル系掘削機械は中国のロックダウンなどによる部材供給不足などを受けて低下した。半導体製造装置や繊維機械は前月の上昇からの反動減などにより低下したとみられる。

出荷は季節調整済指数93.3、前月比0.0%の横ばいとなった。業種別では、全体15業種のうち8業種が上昇、6業種が低下し、1業種は横ばい。電気・情報通信機械工業などが上昇したが、電子部品・デバイス工業などで低下したことなどから全体は横ばいとなった。

上昇寄与が最も大きかった電気・情報通信機械工業は、リチウムイオン蓄電池、開閉制御装置、セパレート形エアコンなどが主な上昇要因。リチウムイオン蓄電池は部材供給不足の緩和などにより、また開閉制御装置は国内工場や公共施設向けの増加などにより、上昇したとみられる。

低下寄与が最大だった電子部品・デバイス工業は、モス型半導体集積回路、アクティブ型液晶パネル中・小型、同大型などが主な低下要因。これらは生産と同様に低下したとみられる。

財別出荷指数は、非耐久消費財が同2.8%の上昇、資本財(輸送機械除く)が同2.2%上昇、建設財同3.4%上昇、耐久消費財同0.1%上昇となり、生産財を除き上昇した。

先行きは、企業の生産計画では5月、6月ともに上昇となっているものの、5月補正值は前月比0.5%の低下を見込んでおり、ならしてみると「足踏みをしている」状態と考えられるという。引き続き、変異タイプコロナや部材供給不足、物価上昇、ウクライナ情勢などについて注視が必要としている。

社会の発展とその未来に  
テクノロジーで対応する

# KYOWA

地球にも、人にもやさしいKYOWAのエコ電線

タイシガイセンEM 600V EEF/F

<http://www.kyowadensen.co.jp/>

 協和電線工業株式会社

KYOWA ELECTRIC WIRE INDUSTRY CO.,LTD.

〒581-0026 八尾市曙町1丁目7番地

TEL (0729) 91-0818(代) FAX (0729) 91-4470

伸銅品生産・出荷動向4月速報

前年比4か月連続のマイナス

対前々年比は+10.7%

日本伸銅協会

一般社団法人日本伸銅協会(石田徳和会長)はこのほど、伸銅品生産・出荷動向の4月速報を発表した。4月度の生産量は66,190トン、対前年比マイナス2.0%で、4か月連続の同マイナスとなった。今年1月以降は、急回復期だった前年比微減の水準が続いている。前々年比では+10.7%と2桁プラスとなっている。

自動車と半導体の好調により銅条は高水準が継続。銅管は順調にエアコンシーズンが立ち上がってきている。黄銅棒は一部ユーザーで部材調達難を抱えながらも底堅い需要。全14品種中6品種が対前年比で増加している。主要品種の動向は次の通り。

銅条:23,345トンで3か月ぶり対前年比マイナスの-3.1%(対前々年比+8.3%)。4月としては前年に次ぐ第2位の高水準となっている。半導体は車載やデジタル家電を中心に高位が継続。足元高水準の自動車端子・コネクタは部品在庫が充足してきているほか、中国のロックダウンによる工場操業低下も予想される一方、自動車ラインの挽回生産が待たれる状況。

黄銅条:8,584トンで4か月連続同マイナスの-2.8%(同+16.9%)。自動車は銅条と同様の状況。巣ごもり・テレワーク需要は一時期に比べ一服しているが、安定的に推移している。

青銅板条:2,522トンで2か月連続同マイナスの-6.7%(同+10.0%)。スマートフォン関連のニューモデル向けは好調。リモート・巣ごもり需要は一服感があるが、ウェアラブル機器やデジタル家電は高位を継続している。

銅管:8,087トンで5か月連続同マイナスの-3.0%(同+0.1%)。ルームエアコンの3月出荷は前年比+3%(2020年比は+12%)、季節需要の順調な立ち上がりが見られる。半導体、部材の調達難が改善する一方、中国のロックダウンによる部品調達難が生じている。パッケージエアコンの3月出荷は前年比-3%。

黄銅棒:15,455トンで4か月連続同マイナスの-3.6%(同+13.6%)。住宅設備関連向け国内需要は引き続き緩やかな回復傾向。ガス機器は不要期に入るが部品入手難の解消に伴う挽回生産が続く。水栓金具はタッチレス水栓が堅調なほか、リフォーム需要が牽引している。バルブ分野、自動車は好調。住宅設備業界での部品・部材調達難は緩和傾向にあるが、中国ロックダウンによる減産が一部で見られる。

○3月出荷

出荷量は69,496トン、対前年同月比は-0.8%で3か月連続の同微減となった。ガス機器、一般機械その他、その他、輸出は対前年比プラス。内需向けは3か月連続のわずかな前年比マイナスの-1.4%。輸出向けは17か月連続前年比プラスの+0.9%となっている。

世界を結ぶ循環流通サービス  
原料から製品まで



銅・亜鉛・鉛・錫・ニッケル・アルミ・非鉄金属全般

株式会社 扇谷

本社 大阪市西区土佐堀町1丁目3番7号  
tel:06-6444-1521~1530  
東京支社 東京都千代田区神田錦町3丁目15番地  
tel:03-5282-4800  
名古屋支社 名古屋市中村区名駅3丁目16番22号  
tel:052-571-2005  
海外 シンガポール・香港・タイ・台湾・  
マレーシア・フィリピン・上海・深圳・ベトナム  
<http://www.ogico.co.jp>

〽LME公式値週間推移 5月23日~5月27日(現地)

LMEアルミHG

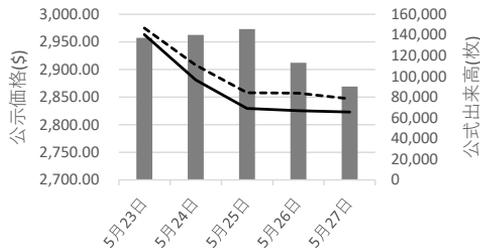


Table with 5 columns (dates) and 3 rows (出来高, 直物, 先物) for LME Aluminum HG.

出来高 直物 先物

LMEアルミ合金

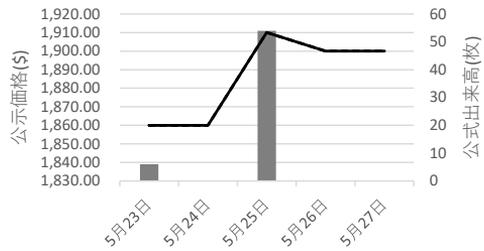


Table with 5 columns (dates) and 3 rows (出来高, 直物, 先物) for LME Aluminum Alloy.

出来高 直物 先物

## 3年ぶりの総会を開催 清川会長ら正副会長留任 関西亜鉛工業会

関西亜鉛工業会(会員11社・賛助会員1社)はこのほど、大阪市内のホテルで3年ぶりに総会を開き、役員(正副会長)3名の改選で、次の通り、それぞれの留任を決議した。

【会長】清川昇尉=株式会社清川亜鉛工業所社長【副会長】林泰伸=株式会社林金属工業所社長▷橋本圭祐=ナニワ化工有限会社社長

任期は2024年の総会まで。また、2021年度の活動・会計報告と22年度活動の協議を行いました。



### 人事・改選 神鋼商事子会社 社長人事

【森本興産株式会社】(5月27日)

代表取締役社長(専務取締役)星野悟▷顧問(代表取締役社長)泉秀典

### 【神商鉄鋼販売株式会社】(6月24日)

代表取締役社長(取締役営業統括部長兼鉄溝建材部長)藤原紀仁▷顧問(代表取締役社長)伊藤勝美



### 南ア：Okiep地域銅探鉱プロジェクトの最初の試錐プログラムにおける成果を発表

2022年4月28日付け 豪Orion Minerals社は、南ア Northern Cape州Okiep地域で実施した最初の試錐プログラムにおいて、重要な銅鉱化を捕捉したと発表した。最初のプログラムでは合計25孔、3,411mのダイヤモンド試錐を実施、うち10孔で高品位の銅鉱化を捕捉した。

コア長29.7mからの幅7.76m、品位：Cu 1.94% (うちコア長33.3mからの幅4.1m、品位：Cu 2.01%)、コア長103.08mからの幅9.02m、品位：Cu 1.45% (うちコア長103.08mからの幅5.9m、品位：Cu 1.86%)等の分析値が得られた。これらのKoperberg地区の銅鉱化の大部分は地表下100m未満に位置している。また、Nous地区では空中電磁探査SkyTEMにより抽出されたより強い異常に対するフォローアップ試錐が実施されている。



### 6月の銅合金地金

#### 標準販売価格を決定

#### 近畿青銅会

近畿青銅会は6月の銅合金地金標準販売価格を発表した。各種品目の標準販売価格は次の通り。(単位：キロ当たり円、カッコ内は前回比)

- ◇青銅BC1種1,290円(▲65) ◇青銅BC2種1,645円(▲125)
- ◇青銅BC3種1,735円(▲145) ◇青銅BC6種1,410円(▲105)
- ◇青銅BC7種1,525円(▲110) ◇黄銅YBC3種1,155円(▲45)
- ◇鉛青銅LBC3種1,675円(▲145) ◇りん青銅PBC2種1,760円(▲140)

亜鉛くず 現金高値買受け  
亜鉛ドロス・滓 ご照会どうぞ

### 再生亜鉛精錬

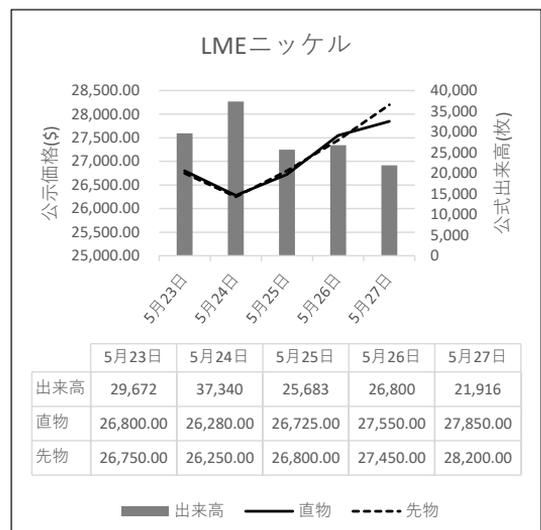
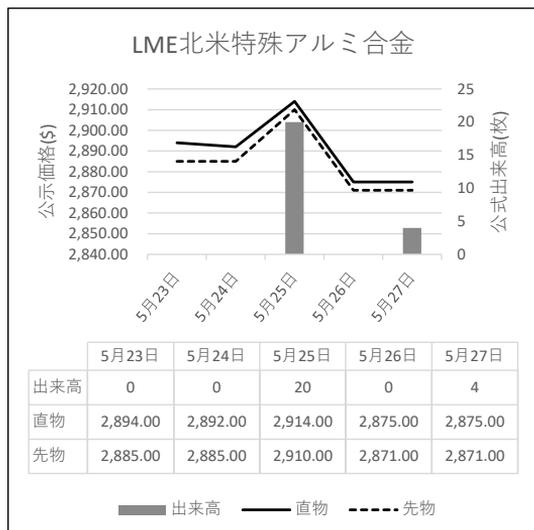
## 日進産業株式会社

代表取締役 星山えり

〒580-0006 松原市大堀1丁目7-30

TEL 0723-31-3945代表

FAX 0723-31-3974



### 故銅市況

2日朝入電の海外相場は、LME(ロンドン金属取引所)銅相場で、直物の前場売値が、前営業日の9,500.50ドルより45.50ドル安の9,455.00ドル。直物の終値は、前営業日の9,445.50ドルより53.00ドル高の9,498.50ドル。3か月物の前場売値は、前営業日の9,510.00ドルより55.00ドル安の9,455.00ドル。3か月物の終値は、前営業日の9,447.50ドルより52.00ドル高の9,499.50ドル。COMEX(ニューヨーク商品取引所)銅相場の7月限は、前営業日の429.60セントより3.25セント高の432.85セント。SHFE(上海期貨交易所)銅相場の7月限は、前営業日の7万2,100元より470元安の7万1,630元。

2日の東京為替市場TTSレートは、前日の129.93円より1.13円の円安ドル高、1ドル=131.06円。2日に入電した直近のLME銅相場直物前場売値は9,455.00ドル。この値と2日の東京外国為替市場USドルTTSレートから計算した国内採算値は、前日の127万2,000円より5,000円高の127万7,000円。

#### 故銅直納問屋筋の平均値頃感 (単位は千円)

(6月2日更新)

直納問屋筋によるロット物(5トン前後)の平均的な値頃感は次の通り。

ピカ線が982~987、上銅新のうちタフピッチや無酸素銅などは947~952、並銅は912~922、込銅(高品位=約97%)は902、セパは772~777。コーベルは要り用筋で713、それ以外は698ほど。黄銅削粉も同様に要り用筋723、それ以外693~703どころの値頃。並青銅鋳物削粉は798~803どころ。

小口市相相場(1トン前後)では、ピカ線が962~982、上銅新しくが927~947、普通上銅が902~922、2号銅線が894~914、並銅が892~912、込銅(94-97%)が840、込銅(90-93%)が842、下銅が508~558、セパが737~772、コーベルが653~698、黄銅棒地が648~693、黄銅削粉が643~688、黄銅ラジが608~616、交叉ラジが524~581、黄銅鋳物が515~522、送りが347~366、上青銅鋳物が795~815、並青銅鋳物が775~790、上青銅鋳物削粉が790~810、並青銅鋳物削粉が765~785どころ。

#### アルミ二次合金メーカー買値実勢値

(1トン程度・置場・現金・キロ当たり円)

##### 関東地区 (5月後半)

2S=255円~275円、63S=239円~270円、アルミホイール(1P)=151円~265円、ビス付サッシ=122円~131円、エンジンコロ=130円~138円、込合金(機械鋳物)=128円~136円、缶プレス(ソフト)=101円~111円。

##### 関西地区 (5月後半)

2S=242円~245円、63S=245円~275円、印刷版=235円~238円、アルミホイール(1P)=216円~226円、ベースメタル=184円~188円、機械鋳物=131円~134円、ドライ粉=110円~113円、ビス付サッシ=128円~143円、缶プレス=118円~123円。

この日、電気銅建値は127万円に据え置かれた。

#### 為替動向

1日、ロンドン外国為替市場のユーロは対ドルで下落。16時、前日と比べ0.0050ドルのユーロ安ドル高、1ユーロ=1.0660~1.0670ドルで推移していた。好調な米国の経済指標を受けFRBの金融引き締めペースが加速するとの観測からユーロ売りドル買いが優勢になった。英ポンドも対ドルで下落。同じく0.0110ドルのポンド安ドル高、1ポンド=1.2490ドル~1.2500ドルだった。

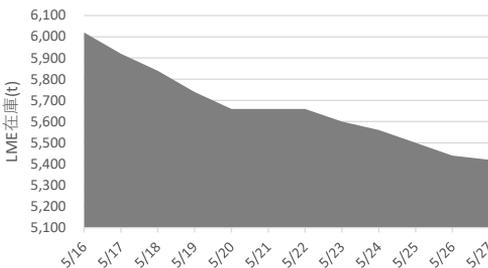
1日のニューヨーク外国為替市場では円相場は3営業日の続落となった。前日と比べ1.45円の円安ドル高、1ドル=130.10円~130.20円で取引を終えた。1日発表された米国のISM製造業総合景気指数が前月の55.4から56.1に上昇。市場予想では54.5への低下が見込まれていた。4月の雇用動態調査も高水準を維持。米国経済の底堅さから金融引き締めの加速を見越したドル買いが進んだ。

2日早朝の東京外国為替市場で円相場は下落していた。8時30分、前日17時と比べ0.75円の円安ドル高、1ドル=130.14円~130.6円だった。一時は3週ぶりの安値となる130.24円を付けた。米国の経済指標改善やFRBの積極的金融引き締めの観測など、米国の長期金利は上昇しており金利差お拡大を見込んだ円売りドル買いが優勢となっていた。

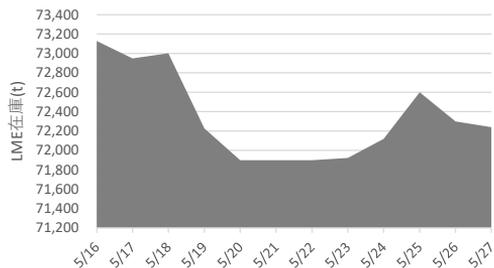
円は対ユーロではほぼ横ばい。同じく0.02円の円安ユーロ高、1ユーロ=138.65円~138.68円だった。

#### LME認定倉庫在庫量推移 5月16日~5月27日(現地)

##### 北米特殊



##### ニッケル





LME銅相場は続落 直物終値は9,498.50ドル  
 COMEX銅相場は反発 SHFE銅相場は反落  
 LME非鉄相場は総じて軟調 ニッケル直物は2営業日で約8%安



2日朝入電した海外相場は、LME（ロンドン金属取引所）の銅相場で、直物の前場売値が、6月1日入電の9,500.50ドルより45.50ドル安の9,455.00ドル。2営業日の続落で0.69%安。この週0.77%の上伸。6月に入って0.48%の下落。3か月物の前場売値は、6月1日入電の9,510.00ドルより55.00ドル安の9,455.00ドル。2営業日の続落で0.80%安。この週0.64%の上伸。6月に入って0.58%の下落。

LME公認倉庫の銅在庫は、現地5月31日の14万9,200トンより3,250トン減の14万5,950トン。

COMEX（ニューヨーク商品取引所）の銅相場は、6月限が、6月1日入電の429.50セントより3.50セント高の433.00セント。反発して0.81%高。この週0.60%の上伸。6月に入って0.81%の上伸。中心限月に当たる7月限は、6月1日入電の429.60セントより3.25セント高の432.85セント。反発して0.76%高。この週0.51%の上伸。6月に入って0.76%の上伸。

SHFE（上海期貨交易所）銅相場は、6月限が、6月1日入電の7万2,380元より450元安の7万1,930元。4営業日ぶりの反落で0.62%安。この週0.25%の下落。6月に入って0.62%の下落。中心限月に当たる7月限は、6月1日入電の7万2,100元より470元安の7万1,630元。4営業日ぶりの反落で0.65%安。この週0.21%の下落。6月に入って0.65%の下落。

**錫は反発**

LME錫相場の前場売値は、直物が、6月1日入電の3万4,900.00ドルより350.00ドル高の3万5,250.00ドル。反発して1.00%高。この週3.52%の上伸。6月に入って1.00%の上伸。3か月物の前場売値は、6月1日入電の3万4,625.00ドルより375.00ドル高の3万5,000.00ドル。反発して1.08%高。この週4.17%の上伸。6月に入って1.08%の上伸。

LME公認倉庫の錫在庫は現地5月31日の3,015トンより80トン減の2,935トン。

**鉛は続落**

LME鉛相場の前場売値は、直物が、6月1日入電の2,176.00ドルより32.50ドル安の2,143.50ドル。2営業日の続落で1.85%安。この週2.49%の上伸。6月に入って1.49%の下落。3か月物の前場売値は、6月1日入電の2,178.00ドルより27.00ドル安の2,151.00ドル。2営業日の続落で1.53%安。この週2.19%の上伸。6月に入って1.24%の下落。

LME公認倉庫の鉛在庫は現地5月31日の3万8,850トンより50トン減の3万8,800トン。

**亜鉛は反落**

LME亜鉛相場の前場売値は、直物が、6月1日入電の3,978.00ドルより82.00ドル安の3,896.00ドル。4営業日ぶりの反落で2.06%安。この週2.12%の上伸。6月に入って2.06%の下落。3か月物の前場売値は、6月1日入電の3,952.00ドルより75.00ドル安の3,877.00ドル。5営業日ぶりの反落で1.90%安。この週2.40%の上伸。6月に入って1.90%の下落。

LME公認倉庫の亜鉛在庫は現地5月31日の8万4,675トンより1,100トン減の8万3,575トン。

**アルミは続落 アルミ合金は横ばい 北米特殊は下落**

LMEアルミ相場の前場売値は、直物が、6月1日入電の2,816.50ドルより115.00ドル安の2,701.50ドル。2営業日の続落で5.64%安。この週4.30%の下落。6月に入って4.08%の下落。3か月物の前場売値は、6月1日入電の2,850.00ドルより120.00ドル安の2,730.00ドル。2営業日の続落で5.57%安。この週4.11%の下落。6月に入って4.21%の下落。

LME公認倉庫のアルミ在庫は現地5月31日の45万8,875トンより万5,000トン減の45万3,875トン。

LMEアルミ合金相場の前場売値は、直物が、6月1日入電より横ばいの1,960.00ドル。この週3.16%の上伸。6月に入って横ばい。3か月物の前場売値は、6月1日入電より横ばいの1,960.00ドル。この週3.16%の上伸。6月に入って横ばい。

LME北米特殊アルミ合金（NASAAC）相場の前場売値は、6月1日入電の2,917.00ドルより24.00ドル安の2,893.00ドル。2営業日の続落で1.06%安。この週0.63%の上伸。6月に入って0.82%の下落。3か月物の前場売値は、6月1日入電の2,910.00ドルより17.00ドル安の2,893.00ドル。下落して0.58%安。この週0.77%の上伸。6月に入って0.58%の下落。

**ニッケルは続落**

LMEニッケル相場の前場売値は、直物が、6月1日入電の2万8,700.00ドルより990.00ドル安の2万7,710.00ドル。2営業日の続落で7.56%安。この週0.50%の下落。6月に入って3.45%の下落。3か月物の前場売値は、6月1日入電の2万8,800.00ドルより1,000.00ドル安の2万7,800.00ドル。2営業日の続落で7.33%安。この週1.42%の下落。6月に入って3.47%の下落。

LME公認倉庫のニッケル在庫は現地5月31日の7万1,718トンより246トン減の7万1,472トン。

LME公示価格(US\$)／6月1日

		銅	錫	鉛	亜鉛	アルミ	アルミ合金	北米特殊アルミ合金	ニッケル
直物	公示価格	9,455.00	35,250.00	2,143.50	3,896.00	2,701.50	1,960.00	2,893.00	27,710.00
	前営業日比	▲ 45.50	350.00	▲ 32.50	▲ 82.00	▲ 115.00	0.00	▲ 24.00	▲ 990.00
先物	公示価格	9,455.00	35,000.00	2,151.00	3,877.00	2,730.00	1,960.00	2,893.00	27,800.00
	前営業日比	▲ 55.00	375.00	▲ 27.00	▲ 75.00	▲ 120.00	0.00	▲ 17.00	▲ 1,000.00

海外非鉄金属相場

(6月2日 入電・現地 6月1日)

1ロット=銅、鉛、亜鉛、アルミは25トン
錫5トン、アルミ合金20トン、ニッケル6トン
セツルメント=現物・前場・売

Table with columns: 前場, 後場. Rows: 銅AG, 現物, 前日比, 先物, 出来高.

Table with columns: 前場, 後場. Rows: 錫HG, 現物, 前日比, 先物, 出来高.

Table with columns: 前場, 後場. Rows: 鉛, 現物, 前日比, 先物, 出来高.

Table with columns: 前場, 後場. Rows: 亜鉛SHG, 現物, 前日比, 先物, 出来高.

Table with columns: 前場, 後場. Rows: アルミHG, 現物, 前日比, 先物, 出来高.

Table with columns: 前場, 後場. Rows: アルミ合金, 現物, 前日比, 先物, 出来高.

Table with columns: 前場, 後場. Rows: 北米特殊アルミ合金, 現物, 前日比, 先物, 出来高.

Table with columns: 前場, 後場. Rows: ニッケル, 現物, 前日比, 先物, 出来高.

NYコメックス相場
出来高: 1ロットは12.5ショート・トン、銅はポンド当たりセント
金・プラチナ・パラジウムはオンス当たりドル、銀はオンス当たりセント

Table with columns: 銅HG, 金, 銀, プラチナ, パラジウム. Rows: 6月限, 7月限, 8月限, 9月限, 10月限, 前日比, 出来高.

採算価格
プレート諸チャージ込み入荷ベース(上海は前日の元・円レートで換算)

Table with columns: LME (円ベース/キロ), COMEX, 上海. Rows: 銅, 錫, 鉛, 亜鉛, アルミ, ニッケル.

フリー・マーケット

米国生産者価格(地金)

Table with columns: 銀(セント/オンス) EH社, 銀(セント/オンス) HH社. Values: 2195.0 (0.0), 2185.5 (9.0).

NY相場

Table with columns: 取引業者銅(セント/ポンド), 2号銅線くず(セント/ポンド). Values: 256.35 -, 257.35; 353.35 -, 357.35.

ロンドン相場(ドル)

Table with columns: 金(オンス), アンチモン99.65%(トン), ビスマス99.9%(ポンド), カドミウム99.99%(ポンド), インジウム99.99%(キロ), セレニウム99.5%(ポンド), スポンジチタン99.5%(キロ), フェロモリブデン欧州産65%(キロ), コバルトカソード99.8%(ポンド), マグネシウム中国産99.9%(トン), タングステンAPT(純分10キロ), タンタル鉱石30-35%(ポンド). Values: 1844.90 (6.20), 13200 -, 13750; 3.75 -, 4.00; 1.60 -, 1.70; 250 -, 278; 9.25 -, 10.50; 9.45 -, 13.00; 43.00 -, 44.00; 39.25 -, 40.38; 7300 -, 7900; 320.0 -, 350.0; 105 -, 115.

KLTM編(MYR/KG, 出来高トン)

Table with columns: (1日), (2日). Rows: 相場, 出来高, ドル建て価格, ODレート, M\$/US\$レート, 採算円/キロ, US\$採算円/キロ. Values: -, -, -, -, 3.7600, 4.3930, -, -.

LME在庫(トン)

Table with columns: 在庫, 増減. Rows: 銅, 錫, 鉛, 亜鉛, アルミ, アルミ合金, 北米特殊アルミ合金, ニッケル. Values: 145,950, 2,935, 38,800, 83,575, 453,875, 2,160, 5,260, 71,472. Changes: 3,250, 80, 50, 1,100, 5,000, -, 80, 246.

上海在庫(トン)

Table with columns: 在庫, 増減. Rows: 銅, アルミ, 亜鉛, 鉛, ニッケル. Values: 41,546, 285,567, 170,850, 82,002, 2,877. Changes: 12,890, 3,234, 4,311, 8,648, 306.

LMEプレマーケット(ドル)

Table with columns: 先物気配. Rows: 銅, 錫, 鉛, 亜鉛, アルミ, ニッケル. Values: -, -, -, -, -, -.

上海相場

Table with columns: トン当たり元, 1ロット=5トン・増値税込. Rows: 銅, アルミ, 亜鉛, 鉛, ニッケル. Values: 71930, 20300, 26165, 15115, 216520; 71630, 20320, 26170, 15140, 211140. Changes: 450, 485, 10, 75, 4630.

※2日のKLTMは取引がありません。2日のロンドン市場は休場です。

Table with columns: LME (円ベース/キロ), COMEX, 上海. Rows: 銅, 錫, 鉛, 亜鉛, アルミ, ニッケル. Values: 9455, 35250, 2144, 3896, 2702, 27710, 433, 71930, 20300, 26165, 15115; 1279, 4820, 318, 551, 372, 3832, 1297, 1418, 400, 516, 298; 5, 86, 2, 6, 12, 97, 20, 8, 4, 6, 2.

非鉄金属製品相場

(6月2日調べ)

(キロ当たり) ◎上げ ◆下げ

伸銅品	大阪	東京	鉛亜鉛製品	大阪	東京	電線 (現場納め 定尺 関西地区 大口~小口)
銅小板2.0ミリ	1560	1510	亜鉛板0.3×3×7	620	620	V V F
建築用0.3ミリ	1610	1560	印刷用亜鉛板トッパン用	790	790	2C×1.6 55~57
銅大板2×1×2	1690	1710	給水管13ミリ	300	300	2C×2.0 98~101
銅管(ベース)	◆1710	◎1710	鉛板1.5ミリ	560	560	3C×1.6 102~105
水道用管(m当たり)13ミリ	◆1620	◎1620	鉛線3ミリ	470	470	3C×2.0 149~152
銅棒25ミリ	1470	1480	軽圧品	大阪	東京	I V
銅条1.5×100	1525	1525	アルミ箔0.007ミリ	1105	1065	1.6mm 33.2~35.3
銅線0.9ミリ	1550	1540	〃 小板1ミリ	740	695	5.5sq 90.8~96.5
銅帯6×50	1480	1480	〃 大板1ミリ	720	685	14sq 227~241
銅平角線	1750	1710	〃 5052板	775	735	CV-T
黄銅小板2.0ミリ	1300	1295	〃 6061板	1325	1285	600V 3C×38 1727~1836
〃 0.3ミリ	1330	1325	〃 2017板	1230	1295	600V 3C×60 2665~2833
黄銅大板2×1×2	1450	1465	〃 線3ミリ	725	685	600V 3C×100 4472~4754
黄銅管	◆1780	◎1775	〃 快削棒50ミリ	940	900	6kV 3C×38 2739~2906
復水器用黄銅管	◆1750	◎1745	〃 合金棒50ミリ(17S)	925	880	6kV 3C×60 3837~4071
黄銅棒快削25ミリ	1065	1080	〃 合金棒50ミリ(56S)	880	840	CVV (関西-関東)
六角棒	1095	1110	貴金属(一般小口向け)			3C×2 133-137
四角棒	1125	1140	白金(グラム)		◎4662	4C×2 179-183
鍛造用	1105	1120	パラジウム(グラム)		◎9685	6C×2 254-260
ネーバル	1205	1220	金(グラム)		◎8538	7C×2 291-298
高力	1205	1220	銀(キログラム)		◎103950	合金鉄 4月輸入単価 (CIF)
黄銅線6ミリ	1475	1475	レアメタル輸入価格	4月通関 (CIF)		フェロマンガ2%以上炭素含有 237
黄銅平角線ロール仕上	1675	1685	金属ケイ素(99.99%未満)	539		〃 その他 480.1
黄銅条1.5×100	1295	1310	モリブデン酸化物	3827		フェロシリコン55%以上 284
リン青銅板一般用1.0ミリ	◆2750	◆2940	タンタル	63080		フェロクロム4%以上炭素含有 228.2
〃 バネ用0.3ミリ	3020	◆3230	マグネシウム	-		フェロモリブデン純分60%以上 3562
リン青銅棒25ミリ	◆2840	◆3050	コバルト	9365		フェロバナジウム 4637
リン青銅線3ミリ	3230	◆3450	インジウム	28383		フェロニッケル33%未満 709
洋白板一般用1.0ミリ	◎3770	◆3920				電気亜鉛メッキ銅板冷延1ミリ 326
〃 バネ用1.0ミリ	◎3930	◆4070				

減摩合金	6月1日改定	銅合金地金	6月1日発表
(500kg以上、大口価格)		(標準価格)	大阪
1種	5640	BC 1種	◆1290
2種	5470	2種	◆1645
3種	5290	3種	◆1735
4種	4630	6種	◆1410
5種	4445	7種	◆1525
7種	1465	YBSC 3種	◆1155
8種	1250	LBC 3種	◆1675
9種	1065	PBC 2種	◆1760



非鉄金属材料相場

キロ当たり円	◎上げ ◆下げ		(6月2日調べ)		インジウム大口~小口(99.99%)		39,000 ~ 42,000(1)	
	大阪 仲間相場	東京 仲間相場	地 金		大阪 仲間相場	東京 仲間相場		
山元建値			電気銅	1270(1)	金	7,748(2)		
( ) 実施日			電気鉛	342(1)	銀	92,860(2)		
			電気亜鉛	562(1)	錫(99.99%)	5,900(1)		
1トン以上外税持込				高値	安値	高値	安値	
1 号 銅 線	1136	1130	電 気 銅	◎ 1249	◎ 1244	◎ 1251	◎ 1246	
2 号 銅 線	1084	—	電 気 亜 鉛	527	521	527	521	
上 銅 ( 新 切 )	1107	1095	蒸 留 亜 鉛	515	509	515	509	
雑 ナ ゲ ッ ト	957	959	再生ダイカスト亜鉛2種	430	424	430	424	
並 銅	1039	1026	再 生 亜 鉛 (98%)	376	370	376	370	
下 銅	1020	999	電 気 鉛	318	315	318	315	
銅 削 粉	1019	1002	再 生 鉛 1 号	295	285	299	294	
銅 さ い (30%)	25	25	再 生 鉛 3 号	301	297	304	300	
新 切 黄 銅 セ バ	880	886	錫 1 号	4750	4700	4750	4700	
コ ー ベ ル	847	844	ア ン チ モ ン	1950	1900	1950	1900	
黄 銅 棒 地	831	832	ニ ッ ケ ル (メ ッ キ 用)	3900	3850	3900	3850	
黄 銅 削 粉	825	828	コ バ ル ト	11700	11400	11700	11400	
並 黄 銅	733	708	セ レ ニ ウ ム	3400	3200	3400	3200	
黄 銅 ラ ジ エ タ ー	688	663	ビ ス マ ス	1350	1250	1350	1250	
交 叉 ラ ジ エ タ ー	683	666	カ ド ミ ウ ム	◎ 600	◎ 550	◎ 600	◎ 550	
黄 銅 鑄 物	738	—	マ グ ネ シ ウ ム 合 金	800	780	800	780	
山 送 り (55%)	◎ 420	—	アルミ地金 99.70 %	◆ 399	◆ 395	◆ 401	◆ 397	
上 青 銅 鑄 物	881	—	アルミ二次地金 99 %	365	360	365	360	
並 青 銅 鑄 物	879	866	〃 90 %	306	301	306	301	
上 青 銅 鑄 物 削 粉	874	—	アルミ二次合金ADC12	454	449	457	452	
並 青 銅 鑄 物 削 粉	864	854	鑄 物 用 C2BS	479	474	481	476	
新 切 リ ン 青 銅 (伸 銅)	—	1128	青 銅 合 金 地 金 3 種	◆ 1655	◆ 1645	1760	1750	
〃 ( 鑄 物 )	1002	—	〃 6種	◆ 1360	◆ 1340	1370	1360	
リ ン 青 銅 削 粉	915	903	ハ ン ダ 錫 60 %	3770	3730	3790	3760	
新 切 洋 白 (電 子 材)	923	906	〃 50 %	3245	3195	3265	3235	
新 切 亜 鉛	252	252	〃 40 %	2765	2705	2720	2690	
ダ イ カ ス ト く ず	217	217	減 摩 合 金 2 種	5435	5405	5440	5410	
亜 鉛 ド ロ ス	195	206	〃 4 種	4595	4570	4600	4570	
上 鉛	148	146	〃 7 種	1445	1395	1445	1395	
電 池 素 鉛 ケ ー ス 込	30	30	ス テ ン レ ス ・ 特 金	18-8ステンレス 新切		175	175	
活 字 鉛	133	130		〃 ダライ粉		160	160	
新 切 ア ル ミ 1 級	287	284		高耐食ステンレスSUS316		360	360	
新 切 サ ッ シ 1 級	287	282		耐熱ステンレスSUS310		635	635	
新 切 合 金 1 級	272	262		13クローム 新切		36	39	
機 械 鑄 物 1 級	195	195		ハイス 9種		240	240	
ピ ス 付 サ ッ シ P	218	210						
合 金 削 粉 P	140	140						
込 ガ ラ P	135	132						
カ ン ・ バ ラ	205	196						

非鉄金属材料相場面

PW:KINZOKU2206